

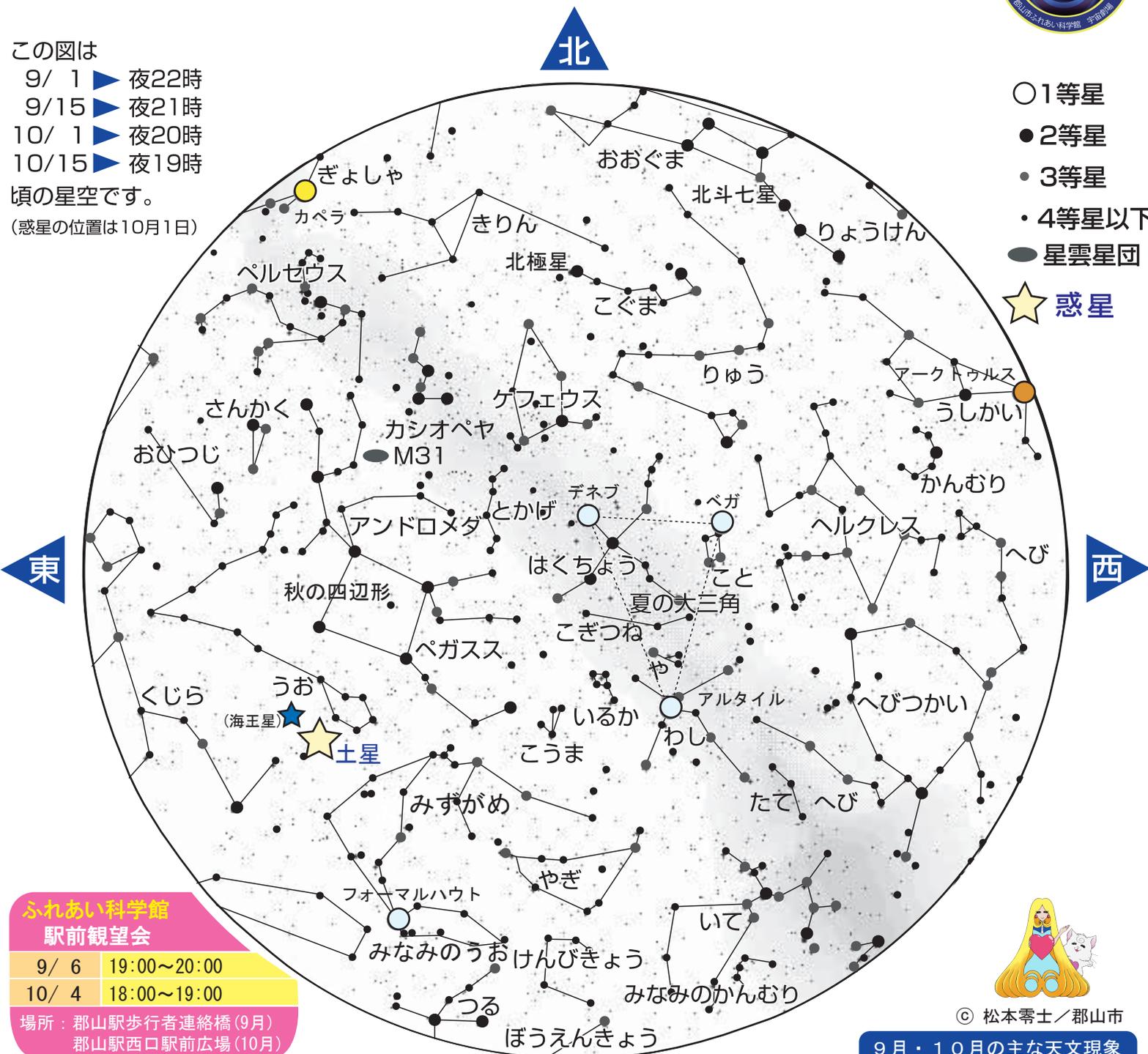
2025年

9月 ▶ 10月の星空



この図は
 9/ 1 ▶ 夜22時
 9/15 ▶ 夜21時
 10/ 1 ▶ 夜20時
 10/15 ▶ 夜19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は10月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ★ 惑星



ふれあい科学館

駅前観望会

9/ 6 19:00~20:00

10/ 4 18:00~19:00

場所：郡山駅歩行者連絡橋(9月)
 郡山駅西口駅前広場(10月)



© 松本零士 / 郡山市

9月・10月の主な天文現象

9/ 8 皆既月食

9/21 土星が衝

9/23 秋分の日

10/ 6 中秋の名月

星図ダウンロードは
 こちらから



※上弦、下弦は半月です。
 ※海王星は肉眼では見えません。

郡山の日の出・日の入		
9/ 1	5:06	18:11
9/15	5:17	17:50
10/ 1	5:31	17:25
10/15	5:43	17:05

月の満ち欠け	
新月	9/22, 10/21
上弦	9/30, 10/30
満月	9/ 8, 10/ 7
下弦	9/14, 10/14

この秋は月の姿に注目です。9月は「皆既月食」で月を楽しみましょう。月食とは、太陽-地球-月が一直線に並び、地球の影に月が入り込むことで月が欠けて見える現象です。9月8日の未明から、約3年ぶりに日本全国で皆既月食が見られます。1時27分に欠け始め、月が地球の影に完全に入る皆既食が2時30分から3時53分まで、4時57分に部分食が終わります。皆既月食の時は、赤銅色に染まる月が魅力です。今回は皆既食の状態が約1時間20分と長く続きますのでゆったりと赤銅色の姿を楽しむことができます。肉眼だけでなく、双眼鏡や望遠鏡、カメラでの撮影などいろいろな方法を試してみるのも良いでしょう。また、食が進むにつれて月の高度は低くなります。最初から最後まで観察が難しいという方は高度が高いうちに、または赤銅色になる皆既のタイミングを狙って観察をすると良いでしょう。

10月6日は「中秋の名月」です。旧暦の8月15日の夜に見える月を中秋の名月といいます。すすきやお団子をお供えし、中国から伝わったお月見の文化をゆったりと楽しんでみてください。また、日本では旧暦の9月13日の夜を十三夜と呼び、2回目のお月見を楽しむ独自の風習があります。今年は11月2日が十三夜です。雲の切れ間から見え隠れする月の姿や水面に映った様子も趣があります。魅力的な月の表情を眺めながら、秋を感じてください。

